

八王子盲学校だより

令和6年5月癸行 第2号 東京都立八王子盲学校长 田島 由纪子

「引き継ぎ、育て、発展させる」

校長 田島 由紀子

新学期が始まり、ぐんぐん伸びゆく新緑のように元気な幼児・児童・生徒の生き生きした声が校舎に響いて、学校を活気づかせています。この校舎を使うのも後わずか、本校は今夏、仮校舎への移転を控え、これまでの伝統を引き継ぎながら、これからの時代に合わせて進化、発展をしていくべく、動き始めています。今年度も「一人一人の最適な学びを追究し、生きる力を育む学校」を実現させるため、下記の通り、学校経営計画の重点を定めました。

【重点1】 視覚障害教育の専門性を発揮した学習指導

一人一人の教育的ニーズを的確に把握して授業改善を進めるとともに、ICT 機器等を活用した個別最適な学びをさらに推進します。また、グローバル化が進む社会において、生きるために必要なアイデンティティーやコミュニケーション能力の育成を図ります。

【重点2】 人権尊重・生命尊重を根幹とした生活指導 安心・安全の確保

安全・安心な学校生活を土台として、心と体の健やかな成長を目指します。今年度から配置されたスクールカウンセラーの活用などを通し、心のケアを含めた相談体制、大規模災害に備えた防災対策の充実を図ります。

【重点3】総合校、寄宿舎設置校として系統的な指導・生活力の育成をとおした希望の進路の実現

幼稚部から専攻科まで設置された総合校としての強みを生かし、系統的なキャリア教育を行っていきます。また、寄宿舎と学校が連携して、視覚障害を補う生活力、生活年齢に応じた社会性を育みます。

【重点4】 視覚障害センター校として発信力の向上と地域との連携強化

発信力の強化のためホームページ充実を図るとともに、視覚障害教育の専門性を活かし、地域の視覚に障害があるお子さんの相談を充実させます。

【重点5】校舎改築・仮校舎移転を契機とした環境整備と工夫

昨年度から続けて『ピンチをチャンスに』を合言葉に、校内物品の整理整頓を行うとともに、仮校舎移転をスムーズに行い、仮校舎での教育環境を安心・安全かつ機能的に整えていきます。

【重点6】組織的、効率的な学校運営による信頼される学校づくり

仮設校舎移転、関東甲信越地区盲学校弁論大会や全国フロアバレーボール大会主管校などの大きなプロジェクトを組織的、効率的に進めていきます。働き方改革の下、最小限のエネルギーで最大限の効果を作り出せる学校づくりを行います。

保護者の皆様、地域や関係機関の皆様には、引き続きのご理解、ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

学校生活を支えてくださる方々の紹介

●学校医:各種検診や学校への医学的助言を担当してくださいます。

内 科 第 正雄 先生(かけい医院)

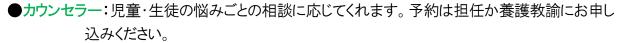
耳鼻科 中澤 詠子 先生(中澤耳鼻咽喉科医院)

眼 科 菊池 信介 先生(菊池眼科)

精神科 鈴木 美登里 先生(みどりクリニック)

歯 科 三枝 貴 先生(三枝歯科医院)

薬剤師 千葉 明子 先生



八角 令子さん

- ●学習アドバイザー:本校での学習指導についてアドバイスをいただいています。
- ●スクールバス関係: 朝早くから安全にバスを走らせ、広い学区域で通学に苦労する幼児・児童・ 生徒を優しく支えてくださっています。

【南大沢コース】

ドライバー 萩原 忠雄さん

添乗員 越智 光子さん(月・水・金)・関茂 千鶴子さん(火・水)

【玉川上水コース】

ドライバー 金塚 充助さん

添乗員 金塚 せい子さん

●学童交通擁護員:交差点や横断歩道を安全に渡るために、雨の日も風の日も、真夏の暑い日 も、寒さ厳しい冬の日も、交通指導に当たってくださっています。

清水 隆史さん 大岩 高雄さん 佐藤 広次さん 三瓶 美鶴さん 江﨑 かほるさん

●給食調理員:毎日心のこもったおいしい給食を作ってくださいます。明るい挨拶と細やかな気配りもありがたい限りです。感謝を込めて食べましょう。

田中 祐太朗さん 林 健二さん 村上 絵理子さん 小野 直己さん 中山 真由美さん 小寺 美穂さん 井澄 美恵さん 岡田 つぐみさん 鈴木 あゆみさん

●介護等体験生・教育実習生:大学で教員を目指す学生が学習の一環として、本校に実習して 来られます。視覚障害教育や障害のある人との関わり方、教え方等をしっかり学んで います。

